

◆ 今週のコメント

- ・インフルエンザの定点からの報告は7例で、第43週以降連続して報告があります。全国の定点当たり報告数は0.94と、先週(0.50)よりも大きく増加しており、過去5年間の同時期(0.06)と比較してかなり多くなっています。インフルエンザウイルス分離状況は、本市では、今シーズン初の報告(B型 1件)があり、全国(11月22日現在累計)では、AH1型 112件が最も多く、94.1%を占めています。
- ・感染性胃腸炎の定点当たり報告数は5.98で、過去5年平均値(9.98)を下回っているものの、先週(5.15)より多くなっています。年齢階級別にみると、1歳が最も多く、17.6%を占めています。
- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は0.63で、過去5年平均値(0.56)をやや上回る値となっています。

◆ 今週のトピックス:〈RSウイルス感染症〉

- ・今週の報告は9例で、第4週とともに、本年度で最も多い値となっており、第40週以降連続して報告があります。詳細はトピックスに掲載しています。

◆ 麻しんの発生件数の把握について

- ・市内全医療機関を対象とした麻しん(成人麻しんを含む。)の報告は、今週はありませんでした。これまでの累積件数については、別紙に掲載しています。

◆ 発生状況

全数報告の感染症

- ・二類:結核 4例(喀痰塗抹陽性 2例)【4月以降の累積報告数 285例(喀痰塗抹陽性 86例)】
- ・四類:レジオネラ症(肺炎型) 1例(第45週追加)
- ・五類:後天性免疫不全症候群(AIDS) 1例(第45週追加)

定点報告の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点68, 小児科定点41, 眼科定点10, 基幹定点1)

定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ*	インフルエンザ	0.10	7
小児科 (降順5位まで)	① 感染性胃腸炎	5.98	245
	② 水痘	0.78	32
	③ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.63	26
	④ 突発性発しん	0.41	17
	⑤ 手足口病	0.34	14
眼科	流行性角結膜炎	0.70	7

病原体情報

(検体名は、紙面の都合上、咽頭ぬぐい液をNP、糞便をFC、髄液をSF、尿をURと略す。)

検出病原体(報告数)	臨床診断名(採取週)	検体名	検出病原体(報告数)	臨床診断名(採取週)	検体名
エコーウイルス30型 (2)	伝染性単核球症(第45週) かぜ症候群(第44週)	NP	RSウイルス(1)	かぜ症候群(第43週)	NP
インフルエンザB型(1)	インフルエンザ(第46週)	NP			

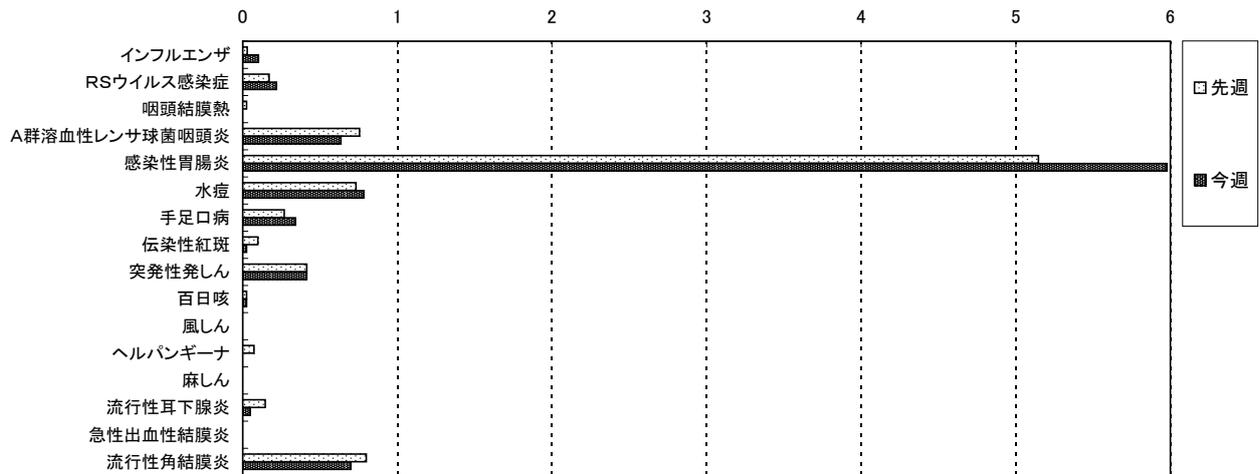
【次ページ以降の主な内容】

発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス:〈RSウイルス感染症〉 / 京都市麻しん全数発生報告付表(疾病, 保健所別報告数 / 年齢階級, 疾病別報告数 / 週, 疾病別報告数)

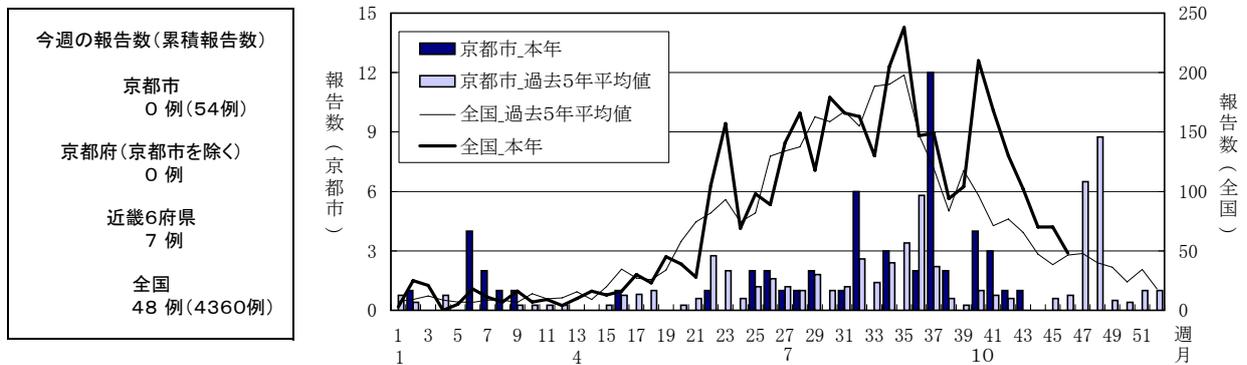
(注) 京都市のデータは、平成19年11月26日現在の報告数で、全国の還元データと若干異なる場合があります。また、本情報での患者数は、届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。病原体情報は、病原体定点等から京都市衛生公害研究所へ搬入された検体から検出された病原体です。

◆ 発生状況の概況グラフ

1 今週(第46週)と先週(第45週)の定点当たり報告数の比較

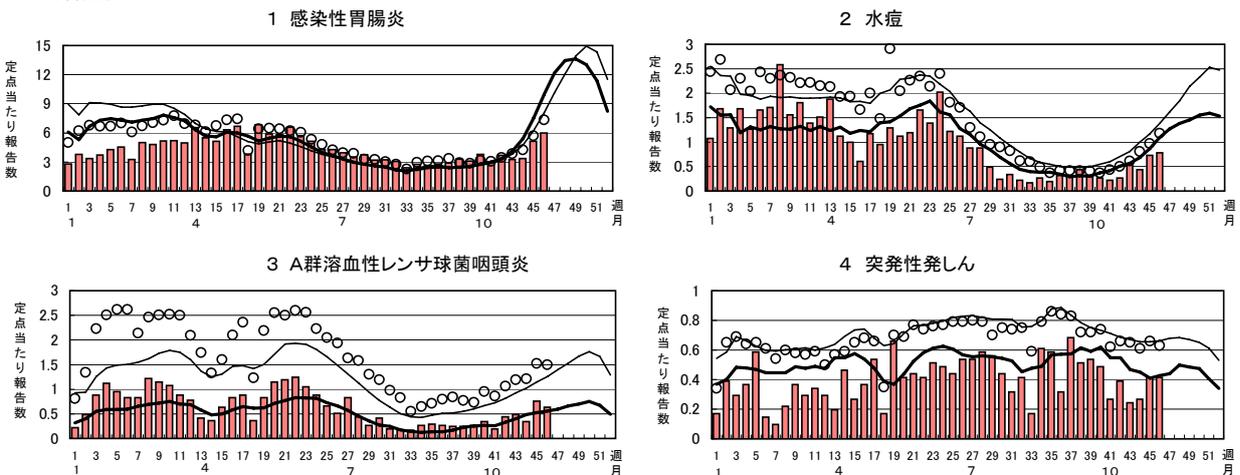


2 腸管出血性大腸菌感染症(三類感染症)の推移

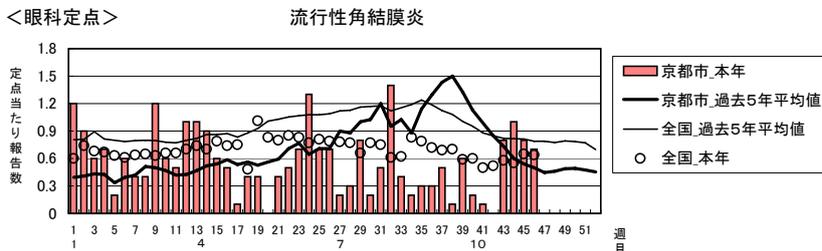


3 主な感染症(小児科)の定点当たり報告数の推移

<小児科定点>



<眼科定点>



今週(第46週)のトピックス: <RSウイルス感染症>

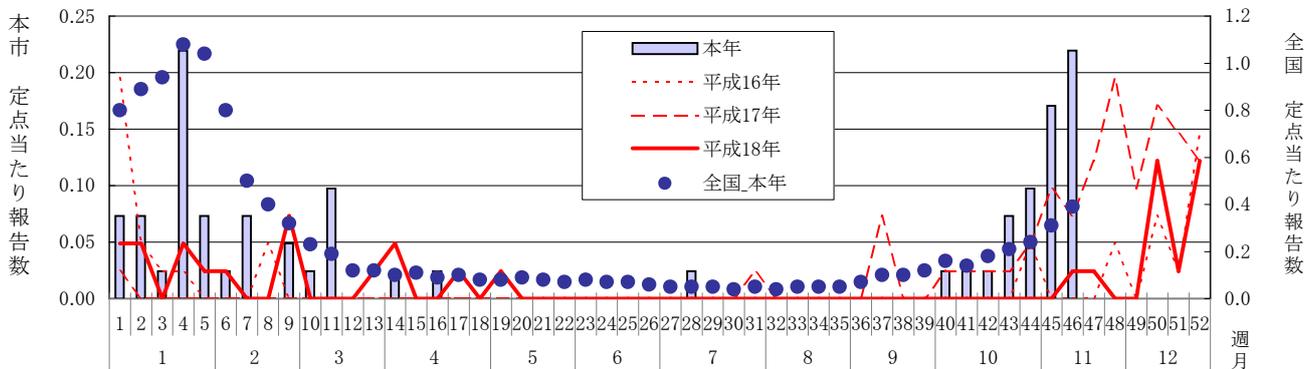
今週の報告は、9例(定点当たり報告数 0.22)で、第4週とともに、本年度で最も多い値となっており、第40週以降連続して報告があります。全国では、第41週以降増加しています。

年齢階級別に第40週～46週の累積をみると、2歳以下が本市では96.2%、全国では87.1%を占めています。また、重篤な症状を引き起こしやすい生後6ヶ月未満の報告も本市、全国ともに約20%程度と多くなっています。

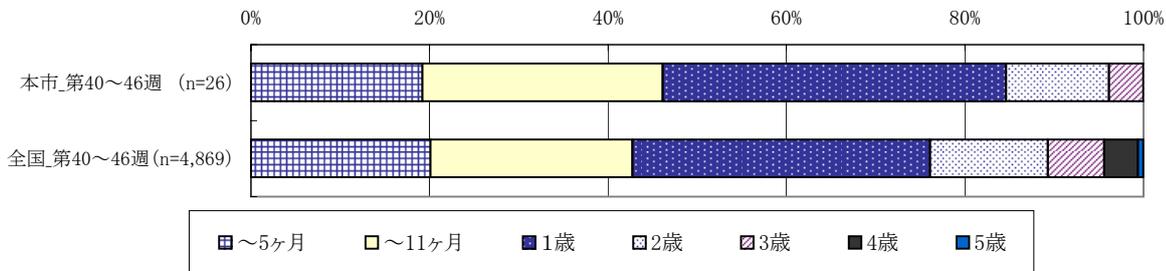
都道府県別に第40週と46週を比較すると、7県を除き、増加又は同値となっており、福岡県、徳島県の順に多くなっています。

冬季に多くなる傾向がありますので、今後の動向にご注意ください。

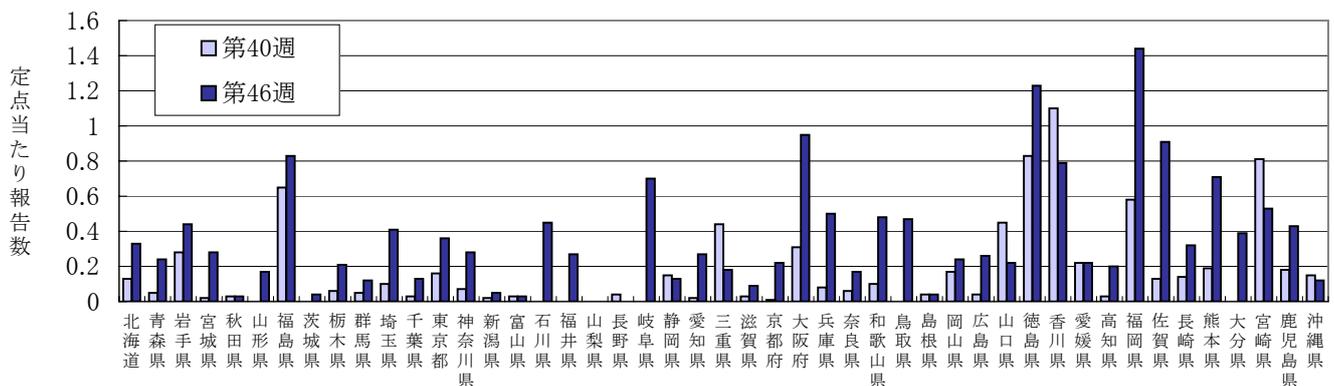
本市及び全国の定点当たり報告数の推移



年齢階級別累積報告数 (本年第40週～46週まで)



第40週及び46週の都道府県別定点当たり報告数

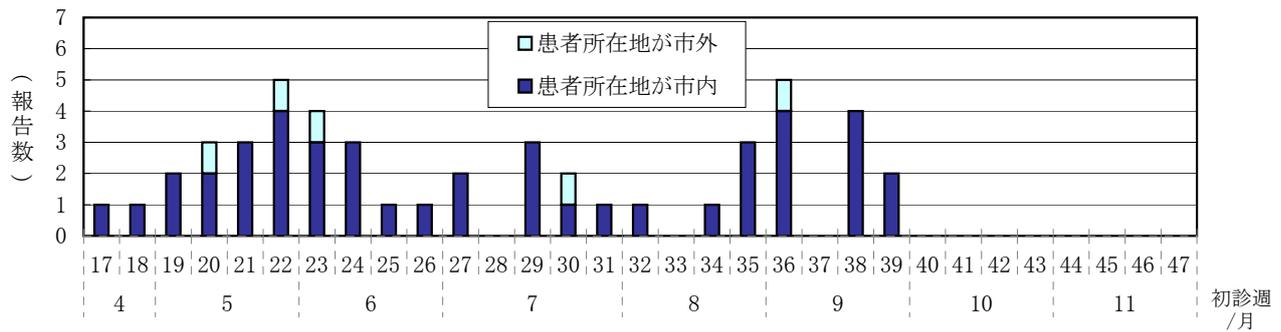


京都市麻しん全数発生報告

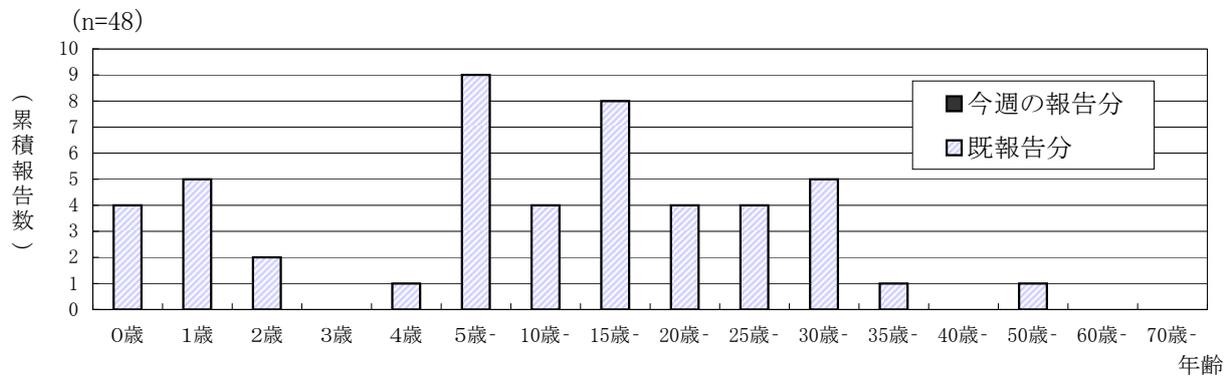
京都市独自の調査による、市内全医療機関を対象とした麻しん(成人麻しんを含む。)の報告数を掲載しています。5月25日から11月25日までの報告を初診週別に集計しています。(累積件数 48例)

1 患者所在地別推移

初診週別報告数の推移 (調査開始時～最新週まで)



2 年齢階級別



<参考> 感染症発生動向調査による定点医療機関からの報告数の推移

市内定点数:麻しん(小児科定点)41, 成人麻しん(基幹定点)1

麻しん全数発生報告事業開始以前のデータについて、報告週別に集計したものを下記に掲載します。

・麻しん(15歳未満) 3例

・成人麻しん 0例

	第17週	第18週	第20週
報告数	1例	1例	1例
年齢階級	6ヶ月～11ヶ月	3歳	10～14歳

T3201

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成19年第46週

疾病,保健所別報告数

平成19年11月12日～平成19年11月18日

データ入手日:平成19年11月26日

	(※)インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん(※)	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎(※)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	(※)クラミジア肺炎	成人麻しん	
男女合計																						
北	4	1	-	-	4	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
上京	1	-	-	3	5	7	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
左京	-	-	-	1	7	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中京	-	-	-	6	16	3	1	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
東山	-	-	-	-	34	2	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山科	-	1	-	-	19	2	2	-	3	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
下京	-	-	-	1	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
南	-	-	-	6	27	4	3	-	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
右京	-	-	-	-	19	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伏見	-	7	-	1	33	7	1	-	2	1	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-
西京	2	-	-	8	80	4	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都市計	7	9	-	26	245	32	14	1	17	1	-	-	-	2	-	7	-	-	-	-	-	-

※ インフルエンザは鳥インフルエンザを除く。また、麻しんは成人麻しんを、細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を、クラミジア肺炎はオウム病を除く。

疾病,保健所別定点当たり報告数

	(※)インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん(※)	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎(※)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	(※)クラミジア肺炎	成人麻しん	
男女合計																						
北	0.57	0.25	-	-	1.00	0.50	-	-	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
上京	0.20	-	-	1.00	1.67	2.33	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
左京	-	-	-	0.25	1.75	0.25	-	-	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中京	-	-	-	2.00	5.33	1.00	0.33	-	0.33	-	-	-	-	-	-	0.50	-	-	-	-	-	-
東山	-	-	-	-	17.00	1.00	1.00	-	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山科	-	0.25	-	-	4.75	0.50	0.50	-	0.75	-	-	-	-	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-
下京	-	-	-	0.50	0.50	-	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
南	-	-	-	2.00	9.00	1.33	1.00	-	0.67	-	-	-	-	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-
右京	-	-	-	-	3.80	-	-	-	0.60	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伏見	-	1.00	-	0.14	4.71	1.00	0.14	-	0.29	0.14	-	-	-	-	-	3.00	-	-	-	-	-	-
西京	0.29	-	-	2.00	20.00	1.00	-	0.25	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都市計	0.10	0.22	-	0.63	5.98	0.78	0.34	0.02	0.41	0.02	-	-	-	0.05	-	0.70	-	-	-	-	-	-

※ インフルエンザは鳥インフルエンザを除く。また、麻しんは成人麻しんを、細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を、クラミジア肺炎はオウム病を除く。

T3202

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成19年第46週

年齢階級, 疾病別報告数

平成19年11月12日～平成19年11月18日

データ入手日:平成19年11月26日

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	80歳以上
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※)	年齢1	7	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	2	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症	年齢1	9	1	1	4	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	年齢1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	年齢1	26	-	-	-	-	2	3	4	1	7	4	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎	年齢1	245	2	19	43	24	26	28	16	16	13	12	9	18	3	16	-	-	-	-	-	-
水痘	年齢1	32	1	3	5	1	5	5	5	2	2	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病	年齢1	14	-	2	6	2	3	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	年齢3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
突発性発しん	年齢3	17	-	6	9	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	年齢3	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
風しん	年齢3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	年齢3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
麻しん(※)	年齢3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	年齢3	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	年齢2	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	3	1	-
細菌性髄膜炎(※)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
成人麻しん	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※ インフルエンザは鳥インフルエンザを除く。また、麻しんは成人麻しんを、細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を、クラミジア肺炎はオウム病を除く。

年齢階級, 疾病別定点点当り報告数

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	80歳以上
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※)	年齢1	0.10	-	-	0.01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.03	0.03	0.03	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症	年齢1	0.22	0.02	0.02	0.10	0.05	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	年齢1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	年齢1	0.63	-	-	-	-	0.05	0.07	0.10	0.02	0.17	0.10	0.05	0.07	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎	年齢1	5.98	0.05	0.46	1.05	0.59	0.63	0.68	0.39	0.39	0.32	0.29	0.22	0.44	0.07	0.39	-	-	-	-	-	-
水痘	年齢1	0.78	0.02	0.07	0.12	0.02	0.12	0.12	0.12	0.05	0.05	-	0.05	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病	年齢1	0.34	-	0.05	0.15	0.05	0.07	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	年齢3	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	年齢3	0.41	-	0.15	0.22	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	年齢3	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
風しん	年齢3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	年齢3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
麻しん(※)	年齢3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	年齢3	0.05	-	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	年齢2	0.70	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.10	0.10	-	-	-	0.10	0.30	0.10	-
細菌性髄膜炎(※)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
成人麻しん	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※ インフルエンザは鳥インフルエンザを除く。また、麻しんは成人麻しんを、細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を、クラミジア肺炎はオウム病を除く。

T3203

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成19年第46週

週, 疾病別報告数

データ入手日:平成19年11月26日

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※)	-	-	1	1	2	7
RSウイルス感染症	1	1	3	4	7	9
咽頭結膜熱	6	2	-	3	1	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	18	20	14	31	26
感染性胃腸炎	124	151	133	137	211	245
水痘	9	11	23	18	30	32
手足口病	3	5	4	4	11	14
伝染性紅斑	-	-	1	2	4	1
突発性発しん	11	16	10	11	17	17
百日咳	-	1	2	-	1	1
風しん	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	9	6	5	8	3	-
麻しん (※)	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	4	6	4	4	6	2
急性出血性結膜炎	1	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	1	-	8	10	8	7
細菌性髄膜炎 (※)	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 (※)	-	-	-	-	-	-
成人麻しん	-	-	-	-	-	-
合計	177	217	214	216	332	361

※ インフルエンザは鳥インフルエンザを除く。また、麻しんは成人麻しんを、細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を、クラミジア肺炎はオウム病を除く。

週, 疾病別定点当たり報告数

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※)	-	-	0.01	0.01	0.03	0.10
RSウイルス感染症	0.02	0.02	0.07	0.10	0.17	0.22
咽頭結膜熱	0.15	0.05	-	0.07	0.02	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.20	0.44	0.49	0.34	0.76	0.63
感染性胃腸炎	3.02	3.68	3.24	3.34	5.15	5.98
水痘	0.22	0.27	0.56	0.44	0.73	0.78
手足口病	0.07	0.12	0.10	0.10	0.27	0.34
伝染性紅斑	-	-	0.02	0.05	0.10	0.02
突発性発しん	0.27	0.39	0.24	0.27	0.41	0.41
百日咳	-	0.02	0.05	-	0.02	0.02
風しん	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	0.22	0.15	0.12	0.20	0.07	-
麻しん (※)	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	0.10	0.15	0.10	0.10	0.15	0.05
急性出血性結膜炎	0.10	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	0.10	-	0.80	1.00	0.80	0.70
細菌性髄膜炎 (※)	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 (※)	-	-	-	-	-	-
成人麻しん	-	-	-	-	-	-
合計	4.47	5.29	5.81	6.01	8.68	9.27

※ インフルエンザは鳥インフルエンザを除く。また、麻しんは成人麻しんを、細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を、クラミジア肺炎はオウム病を除く。